

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		し尿収集運搬委託事業			事業コード	0283
担当課等	所属名	環境部 資源循環推進課		担当係名		
	課長名	環境部 資源循環推進課	担当者名	環境部 資源循環推進課	電話番号	8323

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 1目 し尿収集運搬委託事業(007-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 平成12年度~)		
事務事業の概要	東部山間地域のし尿収集を市が業者と委託することにより収集体制の安定化を図る。					
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
し尿の収集は市から許可を得た業者が行っていたが、東部山間地域は地理的条件から市条例の標準金額による収集運搬が困難なため、平成12年度から市が業者と委託契約を締結する体制になっている。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
過去には、市民からの速やかな、し尿収集の要望が出ていたが、最近は特に要望等は寄せられていない。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
委託区域については、築川ダム工事に伴う仮設トイレの汲取量が一時的に増加傾向にあったが、平成22年度は平成21年度と比べ減少傾向に転じている。市全体傾向としては、年々公共下水道や浄化槽の普及により汲取量が減少し、汲取業者の営業範囲が縮小してきており、同様の傾向となる見通しである。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 収集世帯数及び事業所数	単位	件
			B.	単位	
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 収集量	単位	リットル
			B. 収集回数	単位	件
			C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 収集に係る苦情件数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input checked="" type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	件
			B. 使用料の収納率 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	%
			C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園墓地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	収集世帯数及び事業所数	件	280	154	160	146	160	160	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	収集量	リットル	204,900	210,250	210,000	193,310	200,000	200,000	年度
活動 指標B	収集回数	件	419	432	430	371	400	400	年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	収集に係る苦情件数	件	10	5	3	0	3	3	年度
成果 指標B	使用料の収納率	%	92.7	91.0	97.0	87.0	93.0	94.0	年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	1,953	2,000	2,000	2,002	1,904	2,000	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	244	392	390	586	298	400	*****
	⑧その他	千円	1,709	1,608	1,610	1,416	1,606	1,600	*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	1,953	2,000	2,000	2,002	1,904	2,000	*****
延べ業務時間数		時間	250	200	190	190	190	180	*****
職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)		千円	1,000	800	760	760	760	720	*****
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,953	2,800	2,760	2,762	2,664	2,720	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 安定した収集が図られ、環境衛生が守られている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 妥当である	理由: 委託を廃止し、他地区と同様に許可制にすることは検討の余地がある。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 当該対象地域は山間地という特殊性に配慮したものであり、拡大の余地はない。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: し尿の適正な収集処理については、現状で妥当である。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 収集依頼のあったし尿については、全て収集し適正に処理しているが、各戸から徴収する手数料額の見直し及びその収納率に努める必要がある。市民から委託業者の対応について、苦情や意見が寄せられることがあるので、委託業者への指導を徹底することが必要である。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 廃止又は休止すれば、し尿処理業者も少ないため、適正処理が妨げられる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 汲取りの要望のあった場所は全て汲取りに行くことになるので、こちらの意図で事業費を削減するのは難しい。仮に委託を廃止する場合は、委託地域の安定した収集と適正処理が図られず成果が下がる可能性がある。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 毎月の納付書発行事務のやり方等を見直し、削減する余地はある。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 汲取りの限度に関しては、利用者が決めることができ公平・公正である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 委託料が各戸からの使用料でまかないきれず、使用料の適正な負担にはなっていない。受益者負担の面からは使用料の見直し等を検討する余地がある。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 条例に定める手数料の改定により、受益者負担の適正化を図るとともに、委託収集の廃止についても検討。また、使用料徴収事務の委託化についても検討。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 条例に定める手数料は盛岡地域全体の問題であり、し尿処理施設の移転、下水道の普及などその他の要因をふまえて、十分な検討を要する。委託収集の廃止にあたっては、地理的、その他の要因を含めた市全体の費用をふまえて検討する余地がある。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 : ○ 妥当 ● 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>し尿の収集運搬については、下水道整備などのほか、東部山間地域の生活環境保全のため事業を継続する必要がある。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容 納付書発行手続き等について見直しを検討する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								